

平成30年度

比治山公園における  
にぎわいづくり業務の実施内容



## 1 企画の種類とその概要

企画種類	概要
ぶらり比治山	様々なスペシャリストの方のお力を借り、ぶらりと歩きながら比治山公園の魅力を再発見する企画。
あえる比治山	ゲストと参加するみんなと一緒に“さと”と“まち”を楽しく近づけるためのアイデア、特に比治山公園について考える企画。
あっ“たまる”比治山	冬の比治山公園を楽しむ、スポーツGOMI拾い・たき火・ワークショップ・外遊び・トークセッションなどの多様なコンテンツと参加者の創意工夫で構成されるone day企画。
ととのえる比治山	山の手入れをしっかりと学んで地域で山の整備を実践・推進していく、リーダーや実践者の養成企画。

## 2 実施状況

日時	場所	テーマ・内容	実施状況
平成30年9月17日 (月・祝) 10時～12時	比治山公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>ぶらり比治山vol.1 “みんなの庭”</li> <li>公園散策&amp;ワークショップ</li> </ul>	参加者数：32人 大人22人 子ども10人
平成30年10月6日 (土) 10時～12時	比治山公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>ぶらり比治山vol.2 “みんなの里山”</li> <li>公園散策&amp;ワークショップ</li> </ul>	台風の接近に伴い中止
平成30年10月10日 (水) 19時30分～21時	カルビー株式会社 Calbee Future Labo	<ul style="list-style-type: none"> <li>あえる比治山vol.1</li> <li>“ミツバチで暮らしを豊かに”</li> <li>トーク&amp;ワークショップ</li> </ul>	参加者数：45人 大人のみ
平成30年11月28日 (水) 19時～21時	NPO法人ひろしまジン大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>あえる比治山vol.2</li> <li>“まちの里山を楽しみ育てる”</li> <li>トーク&amp;ワークショップ</li> </ul>	参加者数：17人 大人のみ
平成30年12月7日 (金) 19時～21時	ドリーム・アーツ広島本社	<ul style="list-style-type: none"> <li>あえる比治山vol.3</li> <li>“アーバンアウトドアの可能性”</li> <li>トーク&amp;ワークショップ</li> </ul>	参加者数：42人 大人のみ
平成30年12月8日 (土) 10時～15時	比治山公園御便殿広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>あっ“たまる”比治山～スポGOMI &amp; たき火Day Camp～</li> <li>スポーツゴミひろい、各種ものづくりワークショップ、トークセッション (明治150周年のパネル展示含む)</li> </ul>	参加者数：延べ234人 スポGOMI137人

平成31年2月16日 (土) 9時～15時	公益財団法人 放射線影響研 究所、比治山 公園内南側・ 藤棚のある広 場	・ととのえる比治山vol.1 ～リーダー養成講座～ ・森づくりのリーダー養成のための座 学&実地研修	参加者数：38人 大人のみ
平成31年3月2日 (土) 9時～12時30分	比治山公園内 の比治山トン ネル上のスペ ース	ととのえる比治山vol.2 ～みんなで柴刈りに～ ・森の手入れに関する座学&実地研修	参加者数：77人 大人38人 子ども39人

### 3 実施内容

#### (1) ぶらり比治山 vol.1 “みんなの庭”

日時	平成30年9月17日 (月・祝) 10時～12時
会場	比治山公園 (集合場所) 比治山公園 比治山スカイウォーク頂上 (解散場所) 広島段原ショッピングセンター4F
参加費	無料
参加者数	32人
協力	・庭能花園 ・広島段原ショッピングセンター
ゲスト	着能松太郎氏 (庭能花園 代表)
当日の流れ	・挨拶／趣旨説明 (15min) ・着能氏と比治山公園散策 (60min+休憩15min) ・グループワークショップ@広島段原ショッピングセンター (60min)

総括
<p>・ 専門家と一緒に比治山を歩くことで、参加者自身が普段と異なる視点で比治山を見て回ることができた。木などの植物をはじめ、何気なく歩いて見ていた石垣を気に留めてみたり、散歩コースも実は場所によって湿度や風の具合が異なるといった庭師ならではの視点を知り、そうした中から参加者自身が比治山のおもしろさや抱える課題に気づく機会をつくることができた。</p> <p>・ 運営面では、今回は参加者全員1つのグループとなって移動したが、人数が多く広がってしまいがちになるため、専門家の人の話が聞こえにくいといった参加者の声も聞かれた。参加者がしっかりと話を聞けたり、質問したりできるように、グループ人数を調整したり、話</p>

をする時には声が届くように小さく集まってもらう、拡声器を使うなどの工夫が今後必要と思われる。

・広島段原ショッピングセンターに協力してもらい、荷物を置いたりワークショップをする場所をご提供いただいた。

(2) ぶらり比治山 vol.2 “みんなの里山”

※イベント当日、台風の接近に伴い中止

日時	平成30年10月6日（土） 10時～12時
会場	比治山公園
参加費	無料
参加者数	—
協力	広島段原ショッピングセンター
ゲスト	白川勝信氏（北広島町立芸北高原の自然館 主任学芸員）
当日の流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶／趣旨説明（10min）</li> <li>・白川氏と比治山公園散策・特定エリアを中心に（60min+休憩10min）</li> <li>・グループワークショップ@広島段原ショッピングセンター（40min）</li> </ul>

(3) あえる比治山 vol.1 “ミツバチで暮らしを豊かに”

日時	平成30年10月10日（水） 19時30分～21時
会場	カルビー株式会社 Calbee Future Labo
参加費	無料
参加者数	45人
協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カルビー株式会社 Calbee Future Labo</li> <li>・はつはな果蜂園</li> </ul>
ゲスト	松原秀樹氏（はつはな果蜂園 代表）
当日の流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カルビーと広島／本事業の紹介</li> <li>・アイスブレイク</li> <li>・はつはな果蜂園・松原秀樹氏よりお話</li> <li>・グループワークショップ</li> </ul> <p>「もし、比治山で養蜂を始めたら。ミツバチで暮らしを豊かに。」</p>

グループワークショップ「もし、比治山で養蜂を始めたら」で出た参加者からのアイデア

◆ 「H∞Hプロジェクト」

・マンションが多い比治山の立地に着目。屋上に巣箱を置いてオーナー制度を導入し、ミツバチの飼育を通してマンション住民の希薄な人間関係を豊かにするプラン

<p>◆繁茂している木を桜に植え替え、桜花からはちみつを取る計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木が多くなり、子どもの遊び場としては危険視されているという比治山の課題を解決するためのプラン</li> <li>・繁茂している木を桜に植え替える作業を地元の小学生にしてもらうなど子どもたちを巻き込む。採取したはちみつを使って、商品開発なども。</li> </ul>
<p>◆ナチュラルテーマパーク比治山構想！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自然のキッズニア」として、体験することをメインに、味わう・観察する・ものを作るという体験を子どもたちに。</li> <li>・みつばちをスタートに、いろいろな植物を植えて樹木のことを学んだり、木工をしたりと、いろいろなものを体験して知ることができる比治山にしようというプラン</li> </ul>
<p>◆「HHH♡♡」 (Hiroshima Hijiyama Honey) プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巣箱を買ってアートを施してもらい、美術館の近くなどに設置することで、芸術と養蜂のコラボを実現しようという計画</li> <li>・採れたはちみつは、段原地区の協賛店に買い取ってオリジナル商品を開発してもらったり、地域の人が仲間を増やすために活用するなど、地域全体に関わりを広げてゆく</li> </ul>
<p>◆巣箱オーナー制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巣箱オーナー制度を導入し、体験型の飼育環境にすることで、関わる人が美味しい蜂蜜を食べることができ、ハチも守れて、ハチの働きによって野菜や果物も実るなどたくさんのメリットが得られる</li> </ul>
<p>◆棲み分け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木が大きくなったり、ガードレールが古くなって危ない場所を蜂のエリアにして「いい子はあっちへ行っちゃいけないよ！」と、別の場所へ誘導するアイデア</li> </ul>

<p>総括</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「はちみつ」「都市養蜂」を入りにしながら「比治山」のことと結びつけて考える、といった狙い通りのワークショップを実施できた。「はちみつ」といった現時点では比治山に存在していないものをテーマにする中で、「いかに実現するか」ではなく「どんな新しい価値（魅力）が生み出せるか」といった方向性にした結果、短い時間ながら比治山のことを真剣に思い出し「自分ごととして考える」時間が生まれた。さらにその中で、「こうなったらおもしろいのではないか」と自分たちの提案したプランに参加者のワクワク感（期待感）が込められ、比治山公園の関心が自然と高まる機会となったと思われる。</li> <li>・たくさんの多様なバックグラウンドを持つ参加者が集まったおかげで、多様な視点やアイデアが出てくることとなり、その場にいた者同士が多様な知的な刺激を受けることができ、催しの満足度を高めることにつながったと思われる。</li> </ul>
---

(4) あえる比治山 vol.2 “まちの里山を楽しみ育てる”

日時	平成30年11月28日（水） 19時～21時
会場	NPO法人ひろしまジン大学
参加費	無料
参加者数	17人
協力	NPO法人ひろしまジン大学 (広島県広島市中区寺町6-15 上森ビル1F)
ゲスト	白川勝信氏（北広島町立芸北高原の自然館 主任学芸員）
当日の流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひろしまジン大学と広島／本事業の紹介</li> <li>・アイスブレイク</li> <li>・白川勝信氏よりお話</li> <li>・グループワークシヨップ「もし、比治山を“せどやま”として再生事業をするとしたら」</li> </ul>

グループワークシヨップ「もし、比治山で“せどやま事業”を始めたら」で出た参加者からのアイデア

◆せどやま文化祭 in 比治山

- ・比治山には、美術館や図書館に興味がある人たちが集まることから、「比治山が創作や表現のできる場所であることを広めたい」といった考えからスタート。
- ・音楽イベントを開催し、アート作品等を発表できる場として山を活用できれば、行き交う人も増えて、「人がいなくて怖い」ということもなくなるのではという効果も。

◆花咲かじいさんザックザク（咲っく咲く）

- ・「比治山といえば桜」というイメージからスタートし、桜をどう利用して人に集まってもらうかを考えた。
- ・老朽化した桜の木をチップにして燻製をつくり、代わりに新しい木を植えるというプラン。燻製は、公園内に店を作って売ったり、近隣の飲食店でも買いたい、使いたいと言ってもらえる商品にするといったことまで考え、花見客を呼び戻すことを狙いとしている。
- ・20ブロックに分けて桜を植え、20年ごとに切ったり植えたりしていけば、桜のオーナー制度もできるのではないかという大計画も出た。

◆ひじやマネー事業

- ・「比治山を目的地にして行く場所にしたい」と最終ゴールを定め、カッコよくてオシャレな里山を目指して、どんぐりで育てた豚を使った料理などが食べられる店やカフェを作れたら…といったところからスタート。
- ・そのために鬱蒼とした木々を整備する必要がある、そういった取り組みが広がるよう、整備するとお金がもらえるような仕組み「ひじやマネー事業」を立ち上げるプラン。そのお金

は、地域通貨で、単位は比治山の「ひじ」から「エルポー」（肘）。

・素敵な公園が身近にあるということで、いずれは比治山を住みたい町ナンバー1にしたいという夢も語られる。

#### 総括

・ゲストの白川氏が、里山の持つ多様な価値として挙げた「か：貨幣経済」「や：野生（植物・動物）」「ぶ：文化」「き：教育」の4点や、北広島町で行われているせどやま再生事業や茅金市場事業などのモデルは、参加者からも強く支持され、比治山を今後どう活用し、にぎわいをつくりだしていくかを考える上で、具体的で非常に参考となるものであった。

・ワークショップを重ねる中で、比治山に対する一般的なイメージが見えてきた。例えば、

―「比治山の象徴と言えば桜」という認識は繰り返してきている。  
―木々が鬱蒼として、景観を損ない、子どもたちだけで遊びに行かせるには危険な場所となっており、その価値を下げており、「もったいない」と思われている。また、その価値を上げるために、お金を生み出すような事業的活動は必要であると考えられている。

―広島現代美術館やまんが図書館など、アートや文化的な創作活動との親和性は高く潜在力があると感じているが、それを上手く活かしている取組はまだ思い当たらない。

#### (5) あえる比治山 vol.3 “アーバンアウトドアの可能性”

日時	平成30年12月7日（金） 19時～21時
会場	ドリーム・アーツ広島本社 (広島県広島市中区大手町1-2-1 おりづるタワー6F)
参加費	無料
参加者数	42人
協力	株式会社ゴールドウイン、株式会社ドリーム・アーツ
ゲスト	森光氏（株式会社ゴールドウイン THE NORTH FACE事業部 事業部長）
当日の流れ	<ul style="list-style-type: none"><li>・ドリームアーツと広島／本事業の紹介</li><li>・アイスブレイク</li><li>・THE NORTH FACE事業部長 森光氏よりお話</li><li>・グループワークショップ「もし、比治山がアウトドアの聖地になったら。」</li><li>・プレゼン&amp;表彰</li></ul>



グループワークショップ「比治山がアーバンアウトドアの聖地になったら？」で出た参加者からのアイデア

◆手ぶらでアーバンアウトドアの聖地に

・アウトドア初心者は「アウトドアはお金がかかる」というイメージがあるので、4軒ある使われていない店舗を若い人に貸してオープンカフェやBBQセットなどを貸し出す店にし、手ぶらで行っても遊べることを比治山に作ろうとの提案。

<ゲスト・森さんより>

・「アウトドアをするのに一番のハードルは物を買うこと。メーカーにとってレンタルは敵だと思われがちですが、楽しさを知ってから買ってもいいので、すごくいい入り方だと思う」と評価。

・また、東京で人気の高尾山ビアガーデンのように、比治山はロケーションが抜群に良く、「夏に仕事が終わってから行ける、それくらいの地の利がある」とコメント。

◆比治山を自然と人の関係性を見直せる場に

・ドローンやITを活用して植物を育てたり、広い駐車場を生かしてオートキャンプができるようにしたり、陸軍墓地があることからVRで被爆当時の比治山を疑似体験できるようにしたりと、テクノロジーを様々な面で生かしつつ、平和に関わる体験もできるようにして、さらにはすでにある現代美術館やマンガ図書館などのアートと融合させ、「アートとテクノロジーと平和の聖地にする」というアイデア。

<ゲスト・森さんより>

・「The North Faceもテクノロジーとアウトドアは密接に関わっているという考え方なので、親和性があると思う」とコメント。

◆子どものエントリーキャンプ場の聖地に

・街の中にあってすぐに行くことができることから、子どものエントリーキャンプ体験の場とするべく、昆虫採集やツリークライミングができる環境を整えたいというプラン。

・カープやお好み焼きなど復興とともに発展したコンテンツが地域に愛されている広島で、「ボランティアの人たちに森林整備を担ってもらい、地域で一緒に比治山を育てていきたい」と夢も語られる。

<ゲスト・森さん>

・都市のすぐ近くにあって、手が入っていない山林が逆に素晴らしい。

・復興して70年が過ぎ、せつかく森が大きくなったので活用してほしい。スカイウォークも活用して、都市と自然の架け橋としてほしい。

◆県民のアウトドアデビューの聖地に

・「マンガ図書館や現代美術館がある北側は訪れても、公園の南側に足を運んでいない方が多いのでは」と問いかける。そちら側はトレイルランニングやロッククライミングができ

る、面白いエリアだという。

・アウトドアを卒業した人がグッズやギアを手渡して行ってリユースし、初心者が安心して行けるような手厚いケアをすることで、アウトドアに興味を持った人はまず比治山で体験する仕組みを作るというアイデア。そこから著名な登山家が生まれて「はじめは比治山でした」と語られるのが夢だという。

<ゲスト・森さん>

・アウトドアブランドは、みんな何か新しいことをやりたいと思っている。初心者向けということで、多くのアウトドアブランドが協力すると思う。

◆アートを楽しみながらハイキングやトレイルランニングができる聖地に

・自然そのものがアートだという考え方から、興味のある人たちが自ら整備をして、伐るところは伐って明るくしたり、残すところは残して自然の景観をアートとし、美術館も併せて自然とアート、ハイクとトレランが融合する場としたい、とのプレゼンでした。また、物作りなどいろいろなことができるアトリエスペースも確保したいというプランも発表。

・作戦名は「アートネイチャー、もとい、アトリエネイチャー！」

<ゲスト・森さん>

・美術館があって彫刻があって…。写真を撮りたくなるのって、そういうところ。プロモーションになるので、美術館は良い財産だと思う

## 総括

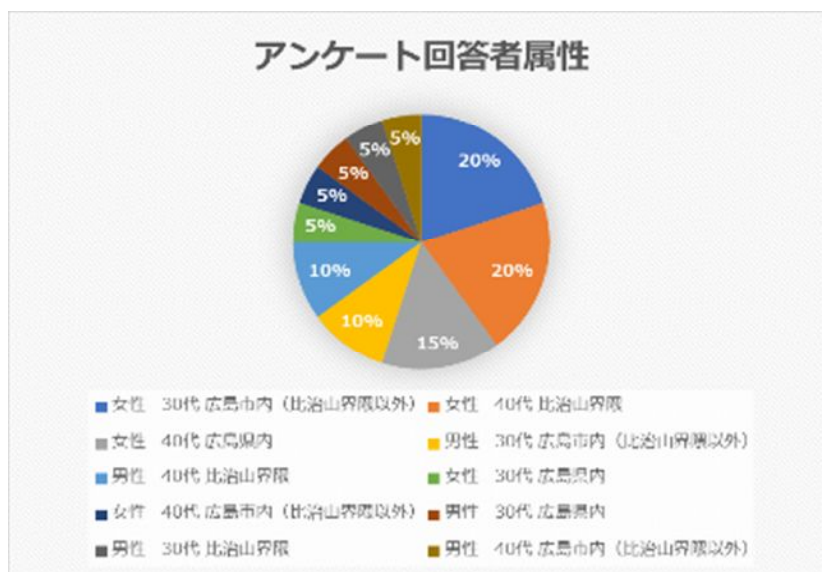
・アウトドアブランドなどの企業のことを知り、比治山を一緒に盛り上げるパートナーになってもらうにはどういった点がポイントになるのかを知ることができた。特に、提案次第では、比治山公園を活用した事業に対して企業側もおおいに興味を持つことを実感できた。

・比治山の強みである、都市のすぐ近くにあるという立地を最大限に生かせる「アーバンアウトドア」という視点は、人を惹きつけ、アウトドアブランドなども関心を呼びやすい。また「アウトドア」の考えを狭く限定せず、アートやテクノロジーなどの多様な分野が入ってこられる「遊び場」のように位置付けることで、関わり手が増え、新たな魅力も生まれやすくなると思われる。

(6) あっ“たまる”比治山 ～スポGOMI & たき火Day Camp～

日時	平成30年12月8日（土） 10時～15時
会場	比治山公園御便殿広場
参加費	（各プログラムによる。下記「当日のプログラム」欄参照）
参加者数	234人
協力	iegoto、イオンモール株式会社広島段原ショッピングセンター、有限会社一場木工所、江田島市地域おこし協力隊 西村京子、川崎市黒川青少年野外活動センター、キムラミチタ、株式会社ゴールドウイン、障害者就労継続支援事業所広島作業所、段原おやじの会、段原公民館、段原地区町づくり協議会、日本スポGOMI連盟、庭能花園、株式会社ノラクリエイト、広島市現代美術館、広島市まんが図書館、NPO法人ひろしまジン大学、BINGO BBQ 協会、ボランティアだんばら、南消防団段原分団、モチプロ・サポーターズ、ヤマノイ株式会社
ゲスト（トークセッション登壇者）	・森光氏（株式会社ゴールドウイン THE NORTH FACE事業部 事業部長） ・妻木真和氏（段原おやじの会 代表）
当日のプログラム	01 第1回スポGOMI in比治山 10:00-12:30 【参加費：無料】 02 たき火Day Camp 13:00-15:00 ・ほっこりセット 【セット代：500円】 ・焼き焼きセット 【セット代：300円】 03 ワークショップ 13:00-/14:00- ・オリーブリースづくり 【参加費：500円】 ・しめ縄づくり 【参加費：500円】 04 昔からの外遊び 13:00-15:00 【参加費：無料】 05 パネル展示 「明治維新150周年企画 比治山公園これまでとこれからのものがたり展」 10:00-15:00 【参加費：無料】 06 トークセッション「アーバンアウトドア比治山の可能性」 14:30-14:50 【参加費：無料】 07 ほっこりタイム 14:40-15:00 【参加費：無料】

●参加者アンケート結果（20名回答）



◆回答者属性（n=20）

◇性別

男性	7	35%
女性	13	65%

◇年代

30代	9	45%
40代	11	55%

◇お住まい

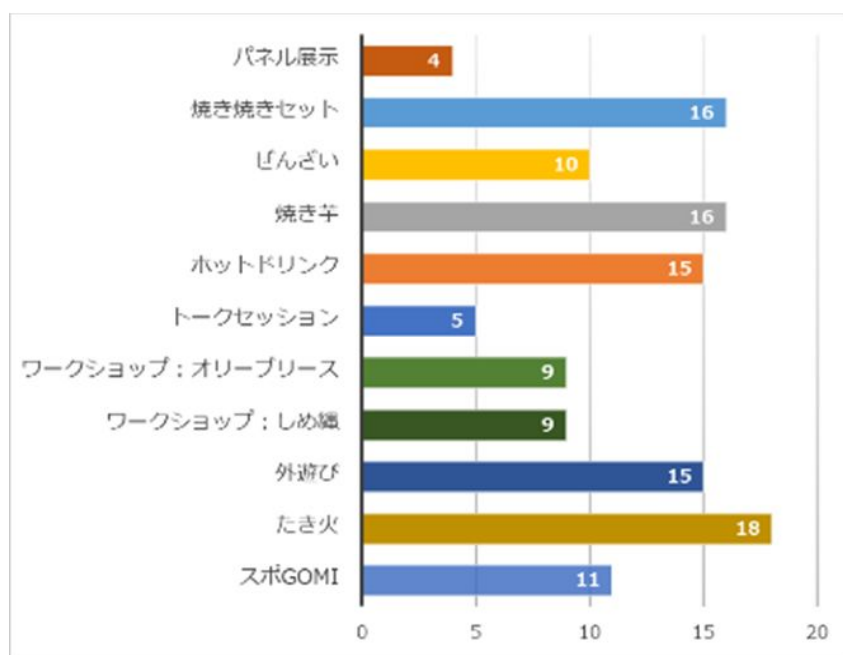
比治山界隈	7	35%
広島市内	8	40%
広島県内	5	25%

◆アンケート詳細

Q1. あっ“たまる”比治山は楽しかったですか？(n=20)

とても楽しかった	16	80%
楽しかった	4	20%
まあまあ	0	0%
楽しくなかった	0	0%

Q 2. どちらのプログラムに参加されましたでしょうか？（複数回答）



Q 3. 特にどのプログラムが楽しかったですか？ (n=19)

スポ GOMI	5
ワークショップ: オリーブリース	3
たき火	2
外遊び	2
焼き芋	2
焼き焼きセット	2
ワークショップ: しめ縄	1
ホットドリンク	1
げんざい	1
トークセッション	0
パネル展示	0

Q 4. どんなところが楽しかったですか？（自由回答）

スポ GOMI
<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもは気にしない植え込みなどのゴミを見つけ子どもが率先して拾いに行っていたので（順位がつくから、というのもあるでしょうが 笑）いい経験になりました（女性 30代 広島市内）</li> <li>・チームで協力したところ（女性 30代 広島市内）</li> <li>・宝探しとか探検みたいで楽しかったです。（小3）（男性 40代 広島県内）</li> <li>・子供と一緒に、楽しく、協力してゴミ拾いのできたから。（女性 40代 広島県内）</li> </ul>
ワークショップ
<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーブリース：参加者や主催者さんとゆっくり話せたところ（女性 40代 広島県内）</li> <li>・オーブリース：2年の兄が、家族キャンプでしていることを、父の真似をして率先して火の管理をしている姿を見ることができてよかった。（女性 30代 広島県内）</li> </ul>
たき火
<ul style="list-style-type: none"> <li>・選択が一つなので、たき火としましたが、寒い中子どもがほっぺた真っ赤にして走り回る風景も、本当良いな一と思いましたが、しめ縄作りも、不器用な自分には難しかったけど、楽しくて、トークも普段感じていることや、うなずけるお話が聞けて良かったです。（女性 40代 比治山界限）</li> <li>・普段たき火をする機会がないから。（女性 40代 比治山界限）</li> </ul>
外遊び
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2歳の息子が1番楽しめたプログラムでした。（女性 40代 広島県内）</li> <li>・子供が楽しそうにたこをあげたり、昔遊びをしていたから。（女性 40代 広島市内）</li> </ul>
焼き芋
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全部楽しかったです！あえて言うならば…ということで、『焼き芋』を選ばせてもらいました。理由は子どもたちが「とっても美味しかったー」と大満足だったからです！落ち葉プールも楽しかったです。（女性 30代 広島市）</li> <li>・かざらない雰囲気よかったです。（男性 30代 比治山界限）</li> </ul>
ホットドリンク
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供が、トングを使ってのゴミ拾いを楽しめた。焚き火が珍しい。ホットドリンクが美味しかった。（女性 40代 比治山界限）</li> </ul>
ぜんざい
<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で参加できて良かったです（男性 40代 比治山界限）</li> </ul>

Q 5. 普段、自然遊びなどアウトドアをされていますか？ (n=20)

よくしている	7	35%
たまにしている	11	55%
ほとんどしている	2	10%

Q 6. 今回のイベントで自然遊びなどアウトドアをしてみたいと思いましたが？ (n=20)

してみたい	19	95%
何かの時にはしてみたい	1	5%
あまり思わない	0	0%

Q 7. 比治山へはどれぐらい来られたことがありますか？ (n=20)

よく来ている	0	0%
たまに来ている	11	55%
あまり来たことがない	8	40%
初めて来た	1	5%

Q 8. 今回のイベントで比治山に来たいと思いましたが？ (n=20)

また来たい	12	60%
何かがあればまた来たい	8	40%
あまり来たことがない	0	0%
初めて来た	0	0%

Q 9. イベントで改善した方が良くと思うことがあれば教えてください。(自由回答)

スポ GOMI
・グループでの参加ですが、子供と大人、そして、人数によって、ゴミ拾いの量は違うので、ハンディがあっても良かったのでは。(女性 40代 広島県内)
食べ物
・焼き芋を2つ頼んだが、そのうち1つが非常に小さくてとても残念。飲み物も後半売り切れてコーヒーだけになり、子どもが飲めるものがなかった。(男性 30代 比治山界限)
たき火
・テーブルの焚き火が消えかけることがあり、寒さを感じる時がありました。参加者で薪をくべたりするのも良いと思います。薪等もどこの物を使用したらいいか分からなかったので事前に説明してもらえるか近くに沢山置いてもらえたら嬉しかったです。 (女性 40代 広島県内)
・小さいたき火用の木(くべる用)を準備しといて欲しかったです。生木は燃えにくかった

し、湿った葉っぱは、煙がすごかったです。（男性 30代 広島県内）

・やはりもっと多くの方に参加してもらえるといいと思いました。

（男性 30代 比治山界限）

その他

・フルクローズできるようなテントでオムツ交換・授乳ができるスペースがあるといいです。自然豊かな比治山だけに、スラックラインやハンモック、ただ木からロープをぶら下げただけ的な遊びがあっても楽しいかと思いました。コーヒーが売れなくなるかもだけど、セルフドリンクコーナーとかあって、たき火の火でお湯を沸かして、自分が好きなものを自由に飲むのもいいかなと思いました。凄く寒かったので、ほうじ茶とかお茶を沢山飲みたかったです。（女性 30代 広島市内）

・駐車スペースがよく分からなかった（女性 40代 広島県内）

・ないです。（女性 30代 広島市内）

Q10. イベントの全体の感想をお教えてください。（自由回答）

・すごく楽しいイベントでした！！申し込みをした際に、ゴミ拾いのエントリーは締め切りだと勘違いしていて、ゴミ拾いにも個人エントリーすればよかったと後悔しています。外で火を使うことが少なくなっている中で、子どもたちに火を危険なものという認識をさせつつ、火を使うことで、温まったり、灯りになったり料理などなど…人類の文明の利器としての「火」を経験させれたのはよかったと思います。運営の皆さまには、準備が大変だったと思いますが、素敵な時間を作ってくくださったことに感謝です！また機会があれば参加したいです！本当にありがとうございました♡（女性 30代 広島市内）

・来年も参加したい。街の中の緑が新鮮だった（男性 40代 比治山界限）

・チビッ子が走り回る大きな公園となると二時間以上かけて、備北丘陵公園とかまで行ってきました(^\_^;比治山は近いので、散歩や遠足には来ていますが、今回のようなイベントが続いてあると楽しみが増えます！そのために主宰の方やボランティアの方、様々な協力で成り立つんだろうなと、も感じています。仕事と子育てでなかなかまだお手伝い側にまわれないのが微妙な思いですが、又参加させていただくのを楽しみにしています。本当にありがとうございました！（女性 40代 比治山界限）

・非常に楽しかった。一方、焚き火は非常に煙たくて近寄り難く、温まることはできなかった。料金がやや高い印象。（男性 30代 広島市内）

・とても楽しかったです。スポごみも2歳児が居て大丈夫かなと不安もありましたが、しっかり参加できる競技でした。次回開催があれば是非参加したいです。（女性 40代 広島県内）

・御殿場広場がネットでは出てこなかったの、マンガ図書館横など目印になる建物も記載してもらえるといいなと思いました。（女性 30代 広島市内）



・前日に中国新聞の記事で開催を知り直ぐにイベントの予約を入れましたが、当日子供の体調不良で急遽欠席とさせてもらいました。子供達は自然の中で焚き火、食事をする機会も中々無い為、とても楽しみにしていただけに欠席が残念です。和田様にも細かくお声掛け頂き感謝しております。また機会があれば自然の中で子供と楽しめるイベントを改めて企画して下さい。ありがとうございました！（男性 30代 広島市内）

・準備がしっかりされていて、とても楽しく過ごせました。しかも随所に光るセンスがなにもかもオシャレで非日常を感じました！（女性 30代 広島市内）

・こどももすごしやすく楽しかったです。また企画をお願いします。（女性 40代 広島市内）

・寒すぎたけど、凧揚げや、昔遊びで体をしっかり動かして、暖まりました。体が動かすって気持ちいいですね。たき火。小さな物でしたが広範囲が暖かく、改めて『火』の大切さを知るイイ機会になりました。『火』を怖がらない動物は人間だけだと聞きましたが、知恵が豊かになりすぎ電気に頼りがちになっています。時間はかかれど『火』を使い、ゆっくり焼き芋が出来上がるのを待つ時間を楽しめる、心に余裕が持てる人生を送りたいなと思いました。（男性 30代 広島県内）

・春夏秋冬、それぞれの魅力を感じられるイベントに期待しています。（男性 30代 比治山界限）

・毎年キャンプに数回行くアウトドアが好きな一家です。今回は「たきび」というアウトドア要素が気になって参加しました。たき火や昔遊びで子供達が楽しそうに遊んでおり、参加してよかったです。たき火で子供達が自由に火が扱えるのがよかったです。ドングリのはじける音、湿った葉っぱは燃えにくく、白い煙がでるってこと。五感を使って遊べたのと思います。また、近くに消火器が設置してあり、保護者としても安心して見守れました。参加者は皆さん気さくな方が多く、火を囲んで私たち大人も有意義な時間が過ごせました。ありがとうございました。次回は是非、他の場所でもお願いします。オススメは府中町の水分狭。ただ今回の豪雨で壊滅的な被害をうけてしまいました…。（女性 30代 広島市内）

・色々な職種の方が集まっているのが良かった！（女性 40代 広島県内）

・子供と自然に触れ合うことができ、すごくいいイベントでした。珈琲も、お芋もすごく美味しかったです。子供が楽しかったあ。と、喜んでいたので、いい一日になりました。もっと、アウトドア教えてほしいです。（女性 40代 広島県内）

・スタッフさんもたくさんいて、遊びではよくよく接してくれている姿を目にしました。ありがとうございました。とても居心地のいい時間を過ごすことができました。（女性 30代 広島県内）

・子供は、山に色々なゴミが捨てられている事を初めて知り、驚いていました。たき火も初体験で、どうすればよく燃えるか、考え工夫していました。焼き芋もスモアも最高でした。

久しぶりに自然の中で一日を過ごし、とても楽しく気持ちよい、有意義な一日でした。同様のイベントがあれば、是非参加したいです。（女性 40代 比治山界限）

#### 総括

- ・冬の比治山公園の楽しみ方を提案できたイベントとなった。アンケートや当日の参加者から、次回開催を期待する声も聞かれた。
- ・スポGOMIには、地元の小学校に通う子どもたちからのエントリーや地元団体の方々に多く参加いただけた。中でも、広島市まんが図書館と広島市現代美術館の混合チームなど新たな連携が生まれた。さらに、障害者支援を行う団体も参加いただき、幅広い層に楽しんでいただけた。
- ・これまで地元団体の方から「縁側」のような場所が欲しいとあったが、今回のたき火スペースにおける円形のベンチや意図的に「間」をとるスケジューリングがその役割になった。円形にベンチを設置したことで、隣に座られた知らない方とも話すきっかけが生まれ至る所で会話が盛り上がっていたように思われ、企画を詰め込みすぎないようにすることで、参加者の方がそれぞれに時間を楽しむことにつながったように思う。
- ・午後の時間帯には有料のワークショップもあったが、無料でできる凧揚げ・独楽回し・竹とんぼ・落ち葉プール、そしてたき火などを設置したおかげで、「お金を使わなくても、素敵な時間は過ごせる」体験を参加者ができた。そのためにも協力してくださる方々の想いを今後も大切にしたい。
- ・運営面では、生ごみの処理方法について不手際があり、ゴミ袋が鳥に荒らされてしまい、生ごみ等のごみが公園内に散乱することとなった。今後は、チェックリストなどを準備し、ゴミの扱い・処理方法手順を関係者の中で十分に共有し、再発防止に努める。
- ・イベント終了後、ご協力くださった関係者の皆さんから「多様な人々が柔らかに有機的に繋がって、充実した時間を過ごせているという事がとても先進的に感じました」などこれまでにない体験をしたというお言葉をいただきました。地元の方々と外部で様々な活動をされている方々とはつながり、参加者も主体的に動いてくださったことが大きいと感じており、引き続きそのバランスを大切に運営すると良いと思う。

#### (7) ととのえる比治山 vol.1 1 ～リーダー養成講座～

日時	平成31年2月16日（土） 9時～15時
会場	・座学   放射線影響研究所・会議室 ・チェーンソー研修   比治山公園内南側・藤棚のある広場
参加費	無料
参加者数	38人
協力	学校法人穴吹学園 穴吹デザイン専門学校、イオンモール株式会社広島段

	原ショッピングセンター、段原おやじの会、段原地区町づくり協議会、庭能花園、株式会社ノラクリエイト、広島市現代美術館、広島市まんが図書館、NPO法人ひろしまジン大学、NPO法人ひろしま人と樹の会、公益財団法人放射線影響研究所、ボランティア以心伝心、モチプロ・サポーターズ
講師	特定非営利活動法人ひろしま人と樹の会
当日の流れ	<p>8：45 受付開始   放射線影響研究所1F受付</p> <p>9：00 オリエンテーション</p> <p>9：10 座学 リスクマネジメント、リスクアセスメント、服装、装備、安全な伐倒作業について</p> <p>11：00 チェーンソーの構造と整備</p> <p>11：30 昼食 移動（放射線影響研究所→比治山公園内南側・藤棚のある広場）</p> <p>12：30 チェーンソーの目立て</p> <p>13：00 丸太切り、ロープワーク</p> <p>14：30 振り返り</p> <p>15：00 解散</p>
総括	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・養成講座の当初の想定人数を越えてエントリーがあり、指導者を運営側でも追加し人数がある程度追加で受け入れ開催した。（お断りをさせてもらった方も数名いらっしゃいます）街中でのこの養成講座は一定程度のニーズがあると思われ、今後定期的に開催するのが望ましいと思う。</li> <li>・その場合、資材や道具の準備に負担が大きいため、街中でそれらを保管できる様な場所があるとスムーズに開催でき、今後の整備活動に活かされる。</li> <li>・実際にひろしま人と樹の会さんに一本切っていただき、木を切ることの難しさを体験できたことも良かった。</li> <li>・終了後の薪や枝の処理の負担が予想以上に大きかった。参加者の方へ薪の持ち帰りを事前にインフォメーションしある程度負担を減らすと同時に、関係部署など活用しスムーズな後処理の流れを作りたい。</li> </ul>	

(8) ととのえる比治山 vol.2 ～みんなで柴刈りに～

日時	平成31年3月2日（土） 9時～12時30分
会場	比治山公園内の比治山トンネル上のスペース
参加費	無料
参加者数	77人

協力	学校法人穴吹学園 穴吹デザイン専門学校、イオンモール株式会社広島段原ショッピングセンター、段原おやじの会、段原地区町づくり協議会、庭能花園、株式会社ノラクリエイト、広島市現代美術館、広島市まんが図書館、NPO法人ひろしまジン大学、NPO法人ひろしま人と樹の会、公益財団法人放射線影響研究所、ボランティア以心伝心、モチプロ・サポーターズ
講師	特定非営利活動法人ひろしま人と樹の会
当日の流れ	8:45 受付開始   @比治山トンネル上のスペース 9:00 オリエンテーション 9:10 座学 山の手入れの基本/リスクマネジメントなど 10:00 実地体験 12:00 振り返り 12:30 解散

総括	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・集客に関して：結果予想を超える方々に参加いただけたが、幅広く参加いただき比治山に関わりを持ってもらうためには、整備だけをゴールにするのではなく、一般的な楽しみ（例えば、焚き火で焼き芋やコーヒーなど）もゴールに加えることで、整備などに興味を持たない方にも興味を持ってもらえるきっかけが作れる。</li> <li>・整備に関して：参加人数が多く、さらに指導者も多く、それぞれの段取りがうまくつながることができたため、当初予定していたスペースよりも多くの場所を整備することができた。参加する方々にも楽しみながら活動に携わっていただけて、ビフォーアフターの気持ち良さをみなさんと共有できてよかった。</li> <li>・終了後の薪や枝や笹の処理に関しては、プログラムの中に処理の活動も組み込むことでスムーズに行うことができた。また、出た薪などは事前にインフォメーションしたこともあり、その多くはお持ち帰りいただけて後処理の負担が限定的になった。</li> <li>・今後、継続していく取り組みに育てるためには、関わってくださる参加者のモチベーションを高めつなげていくことが大切だと感じた。そのためにも、整備だけでない楽しみを作り出しつつも、やはり整備自体の楽しみを知っていただくことと、その場所が誰かのために活用されるか感謝される事例を作り出していくことが重要であり、現行のルールの中でそれらの活動がしやすくなるように調整する下支えも大切なポイントである。</li> </ul>	

◆参加者属性 (n=77)

◇性別

男性	51	66%
女性	26	44%

◇大人 (19 歳以上) /子ども (18 歳以下)

大人	38	49%
子ども	39	51%

◇お住まい

比治山界限	6	8%
広島市内	17	22%
広島県内	54	70%